

財政規律と未来への投資の狭間で

人口減少社会における持続可能な町づくりへの挑戦



町民のための議会報告書

新得町の現在地：4つの主要論点



子育て・教育

給食費無償化は「国の動向待ち」。独自の支援策でカバーする方針。



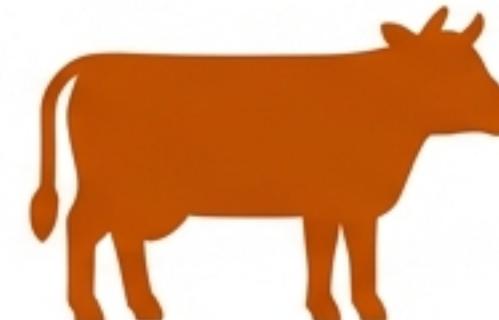
観光・インフラ

サホロ川公園の完全復旧は見送り。道の駅はコスト圧縮しつつ「指定管理者制度」へ。



行政DX

新庁舎移転(R7.1)を機にペーパーレス化加速。外部専門人材の登用を検討。



農業・担い手

「2025年問題」への危機感。第三者承継とスマート農業の慎重な導入。

学校給食費：無償化か、受益者負担か

議会からの問い合わせ（岡村議員）



「給食費無償化は子育て支援のスタンダード。他自治体との差別化や定住促進のため、国に先駆けて実施すべきではないか？」

（多くの自治体が実施する中、新得町は遅れているのではないかという懸念）

町の回答（教育長）

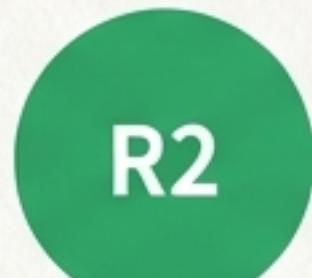


「原則は『受益者負担』。公平性の観点から、現時点で町独自の無償化は行わない。」

（無償化自体を否定しているわけではなく、国が実施すれば従う方針）

解説 町は恒久的な財源確保の観点から慎重姿勢。あくまで「国の制度」としての実現を待つスタンス。

給食費以外の「新得独自」支援エコシステム



高校生通学費等補助金

準要保護世帯から全世帯へ拡充



持家住宅建築奨励金

+子育て世帯応援加算 20万円



物価高騰対策給付金

児童1人あたり3万円/2万円



サホロ川公園の大型遊具新設 & 合同部活動の交通費補助

まとめ

給食費は有償だが、居住
・通学・生活費への直接
支援は手厚く継続中。

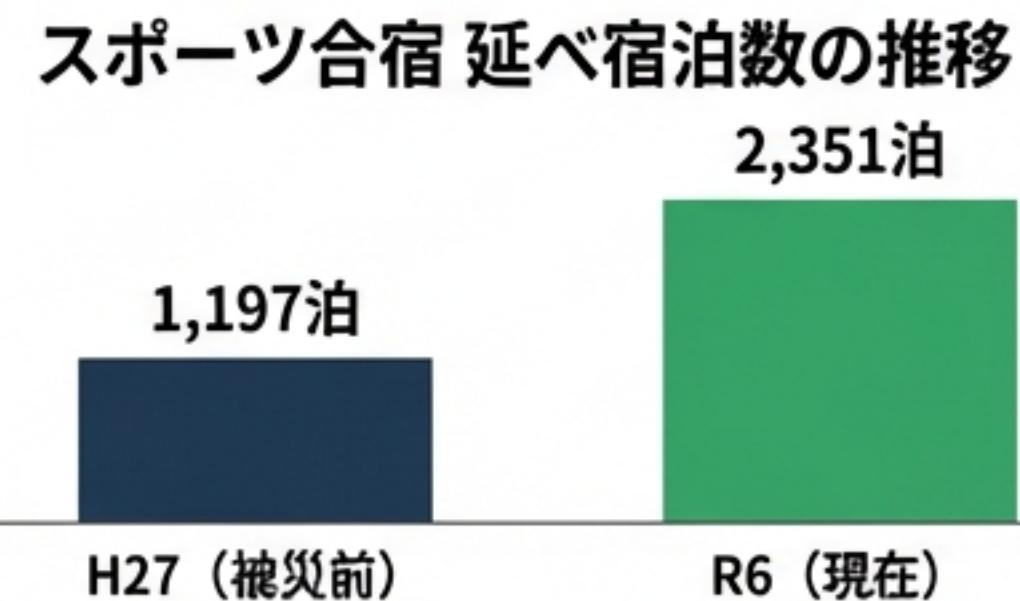
サホロ川公園：8年前の傷跡と復旧の是非



解説 宿泊施設はすでにフル稼働状態。コースを復旧しても、これ以上の受け入れは物理的に困難という判断。

? 議会からの問い合わせ（松山議員）
「500mの未復旧区間を直せば、より質の高い合宿誘致が可能。経済効果につながる。」

△ 町の回答（教育長）
「復旧には多額の費用と災害リスク（土砂流出）が伴う。」



「道の駅」プロジェクト：26億円の投資と運営の勝算



懸念（大谷議員）

「赤字経営への不安。民間主導の徹底が必要ではないか。」
物価高により事業費が増加傾向。

戦略

- ・指定管理者制度（民間のノウハウ活用）
- ・施設面積を当初計画（1,300m²）以下に縮小検討。
- ・駐車場は必要最低限に設定。

目的

- ・防災・救急医療の拠点
- ・スマートICの集客施設

徹底したコスト圧縮と機能維持の両立を目指す。

役場DX：新庁舎移転を契機とした「働き方改革」

現在



- ・紙資料が大量
- ・情報のサイロ化
- ・非効率な検索作業

令和7年1月
新庁舎移転

未来



- ・全庁Wi-Fi整備＆ノートPC配布
- ・マイナンバーカード活用「書かない窓口」
- ・介護認定審査会などの完全ペーパレス化

「まずは『書かない窓口』など、フロントヤード改革から着手する。」（岩井町長）

DXを支える「人」への投資



職員・組織

- ・来年度、DX専門職員の招聘を検討。
- ・ツール導入の前に、既存業務の見直し(BPR)を優先。

「いきなりのDXは職員の負担増になる」



町民・利用者

- ・デジタルデバイド対策
- ・高齢者やデジタルに不慣れな町民へのサポート体制を強化。

GOAL: 「いつでも頼りになる役場」の実現

基幹産業の危機：数字で見る農業の現在地

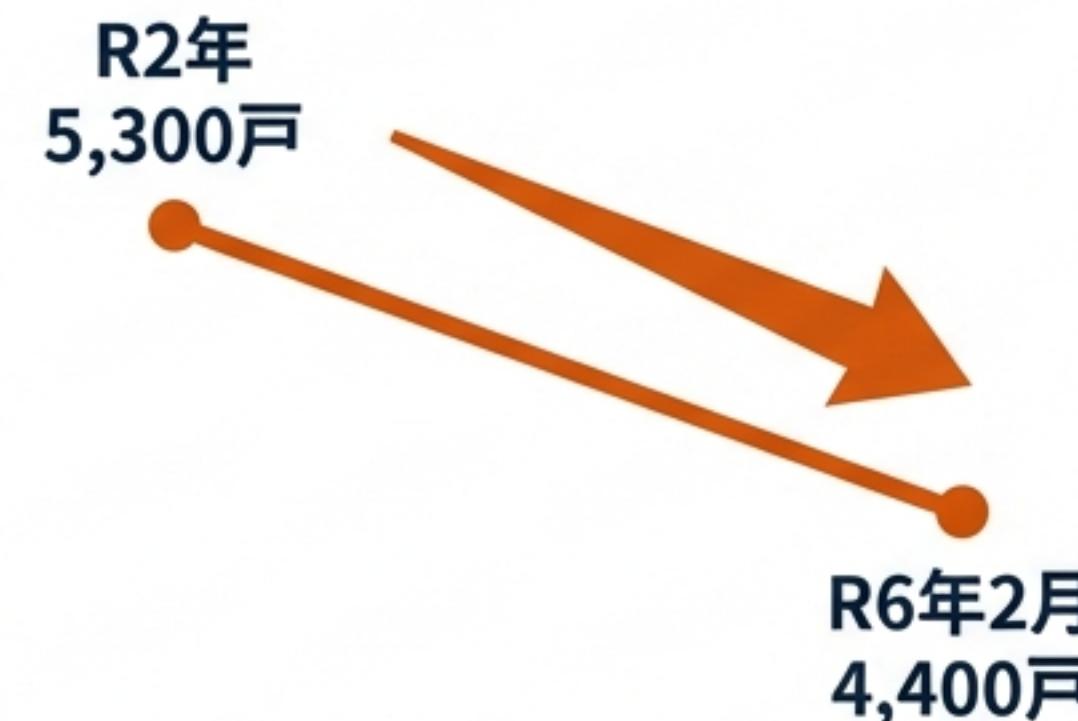
所得率 (R5)

畠作 **20.9%**

酪農 **6.2%**

コロナ禍以前の水準に戻らず

北海道全体の酪農家数



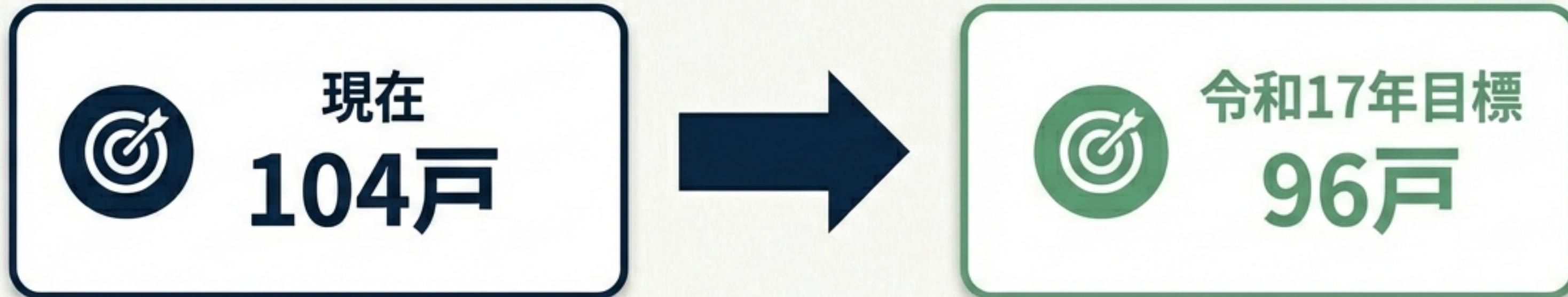
新規就農 (R6)

15戸

参入障壁の高さ

「2025年問題」：団塊の世代が75歳以上となり、離農が加速する懸念。

持続可能な農業へ：96戸を死守する戦略



- 👉 繙承：親族間だけでなく、第三者承継のスキーム構築。
- ⚙️ スマート農業：推進はするが、過剰投資のリスクも考慮し慎重に検討（町長）。
- 🤝 支援：新農業担い手育成確保支援協議会を中心とした、就農から経営移譲までの一貫サポート。

岩井町長の町政運営フィロソフィー



「受益者負担」と「堅実な投資」

- 大型事業：過去の議決を尊重しつつ、徹底的なコスト圧縮を図る（道の駅）。
- 維持管理：将来の赤字リスク（ランニングコスト）を極力排除する（サホロ川公園）。
- 対話：現場の声を聞き、毎年度計画を見直す柔軟性を持つ。

「将来的に町民の不利益につながらないよう、慎重かつ着実に進める。」

今後の重要スケジュール・アクション



9月19日

道の駅基本設計案に
関する報告会（町民
への説明責任）



注目

第9期総合計画（農
業振興を含む次期計
画の策定プロセス）



R7.1月

新庁舎移転オープン